

平成25年度 堺市障害者自立支援協議会 第4回 障害当事者部会 議事概要

日時	平成25年7月24日(水) 14:00~16:00
場所	堺市総合福祉会館 5階 第2研修室
出席者 (敬称略)	茅原、白石、厩田、野崎、佐野、松本、丸野、梅田、谷口、前田、吉村
欠席者 (敬称略)	岸本、高木、三田
ゲスト参加	【西区障害者自立支援協議会】福井
支援者	ボランティア1名
事務局	八木、大塚、西岡
事務局補助	【総合相談情報センター】黒木、田渕、上田
傍聴	なし

● 災害について(その2)

【部会長から】

- ・前回、各委員が日頃から心がけている「備え」について意見交換を行ったところ、様々な貴重な意見が出された。

【事務局補助から】

- ・防災については、堺市障害者施策推進協議会の地域生活専門部会における検討項目にも挙げられており、この専門部会には当センターからも委員として参画しているので、障害当事者部会からの意見もできる限り反映させていきたい。また、秋には地域生活専門部会による東日本大震災の被災地への視察が予定されているとのことなので、前回の障害当事者部会で出された意見も踏まえ、視察に当たっては「被災直後における地域での対応」、「避難先での支援」、「福祉サービスを提供する事業所としての対応」といったことを聞いてきてほしいと伝えているところであるが、視察の中で聞くべき内容について意見があればお聞きしたい。
⇒障害者の救出活動についても聞いてはどうか。

【事務局から】

- ・後日、個別に意見をいただける場合は事務局又は事務局補助まで連絡を。

● ブログについて

【部会長から】

- ・前回の部会で議論のあった「社会資源集」について、本日、西区の自立支援協議会の代表である福井氏にお越しいただいた。

【福井氏から】

- ・障害当事者部会のブログでお店の情報等を紹介していくのであれば、こちらで作成している社会資源集も参考になるのではと考えている。これは、各機関における今までの相談支援活動の中で積み

上げられた情報を共有するために作成した手作りの資源集であるため、対外的にオープンにはしておらず、中には連絡先を掲載せず「窓口となる人に連絡してつないでもらう」という形式をとっているものもある。

- ・オープンにできる情報の中でお勧めしたいのが、南区にある飲食店。このお店は、車いす利用者が多数の場合でも入店可能であり、店長も理解のある人なので、とても評判がよい。
⇒まずは、茅原委員がそのお店に行き、その結果を踏まえて進めていくこととする。なお、お店には福井氏から連絡していただけるとのこと。

● 地域活動支援センターとの交流会（8/28）について

- ・各センターに案内文を送付し、参加人数を確認した結果、12か所のセンターから合計16名のスタッフに参加していただくこととなった。
- ・進め方としては、まず当部会について部会長から簡単に説明した上で、各センターの活動内容について順番に、1センター5分程度で説明してもらい、休憩の後、質問や意見交換を行う。

● グループホーム事業者研修への協力（9/11）について

【事務局から】

- ・最初の30分間で、昨年度の当事者交流会で集められたグループホーム利用者の声を紹介する予定であるが、昨年度の研修と同様の形で、数名の部会委員に出席していただき、支援者に伝えたいメッセージ等の発信をお願いできないか。
⇒昨年度と同様、前田部会長、白石委員、帛田委員、松本委員、谷口委員の5名にお願いすることとし、次回の部会終了後、その場に残っていただく形で簡単な打合せを行うこととする。なお、丸野副部会長と茅原副部会長の2名も見学という形で来場いただけるとのこと。

● 当事者交流会（11/2）について

- ・昨年度は「グループホーム事業者研修」に利用者の声を反映させるため、グループホームに的を絞った形での交流会としたが、今年度のテーマは「当事者の想い」とし、生活や就労のこと、困っていること、差別の問題など、幅広い意見を聞くことができるような交流会としてはどうか。
- ・幅広いテーマで様々な意見を集めることで、部会として今後、どのような内容を話し合っていくかを考える際のヒントにもなる。そういう意味では、話がまとまらなかったとしても、ざっくばらんに幅広く意見を出し合うことの意義は大きい。
- ・テーマを絞りすぎると意見が出にくくなってしまう可能性もあるので、今回は大きなテーマでよいと思う。
- ・グループに分かれての意見交換とし、グループによっては話がすすまない場合もあるかもしれないが、そういう場合は、各グループに入っている部会委員から、予め考えておいた「聞いてみたいこと」を投げかける形で進めていく。
⇒話しやすい雰囲気をつくるため、例えば「楽しいと思うことは何ですか」といった質問もよいかもしれない。
- ・幅広いテーマで話し合う際に気を付けたいことは、1人の人が長時間話してしまうと、ほかの人が話す時間が無くなってしまうこと。難しいかもしれないが、できるだけ参加者がまんべんなく話せ

るような進行を心がけたい。

- ・周知方法については、市の広報紙に掲載する方向で検討。

● 今年度の活動内容について

【部会長から】

- ・堺市障害者施策推進協議会の権利擁護専門部会の委員として、障害当事者部会からは私と丸野副部会長が参画しているが、先日、第1回の会合が開催され、第4次堺市障害者長期計画（計画期間：平成27年度～平成35年度の9年間）の策定に向けた議論が始まったところである。今後、権利擁護専門部会で話し合う内容としては、

- ①障害者虐待防止、差別禁止、成年後見制度を含めた権利擁護（9月）
- ②障害の理解・啓発（10月）
- ③情報提供の充実・司法手続きへの配慮（11月）
- ④消費者としての障害者の保護の推進（12月）
- ⑤投票所の施設又は設備の整備（1月）

の5項目となっており、障害当事者部会からの意見も反映させたいと考えているので、意見があれば積極的に出していただきたい。

【意見交換】

- ・一番大事なのは人権。例えば、仕事をしようと思っても、理解がなければ差別につながる。雇用主に直接言いにくい、あるいは言っても解決しない場合もあるので、第三者に相談できることが重要だと思う。

● その他情報交換、報告

- ・7/9（火）に開催された美原区自立支援協議会主催の「当事者・家族団体交流会」について、出席した委員から報告。グループに分かれての意見交流が行われ、美原区内のバス路線の縮小で移動に困っている状況などについて話し合われたとのこと。また、その中で、美原区のもつ「地域のまとまりのよさ」を感じたとのこと。
- ・香川県大川圏域自立支援協議会から、9/25（水）の部会を見学したいとの依頼あり。なお、部会終了後は、時間に余裕のある委員に残っていただく形で、簡単な意見交流を行う時間を設ける予定。
- ・昨年度、2/27（水）の部会を見学された神戸市自立支援協議会から、今年度においては講演をお願いしたいとの依頼あり。時期については現時点では未定。
- ・今年度の「堺市精神保健福祉セミナー」は、11/16（土）13:30～15:45に関西大学堺キャンパスで開催予定。

● 次回 障害当事者部会

- ・8月28日（水）14:00～16:00 堺市総合福祉会館 5階 第3研修室